

— 町の人口 —

4月1日現在 前月比

男 13,650 - 40

女 14,019 - 34

計 27,669 - 74

世帯数 5,880 + 4



かえってきた美しい川
— 河川清掃大作戦実施 —

「目に余る河川のよこれをなんとかしなくては」と三月二十四日、霞ヶ浦沿岸や流入河川をもつ四十四市町村がいっせいに「霞ヶ浦流域清掃大作戦」を実施した。
当町でも全戸参加で、中小河川のゴミ収集や小笹払いなどの清掃を行い、美しい川が帰ってきた。清い流れのために、さらに努力したいものです。（写真は恋瀬川の清掃作業をする片野のみなさん）



新年度予算決まる

総額 23億9,272万6千円

一般会計は 13.6 パーセントの伸び

一般会計は 18億9,586万5千円

二七議案を可決成立

ことし第一回目の定例議会が三月十一日から三月二十三日までの一三日間にわたって開会され、昭和四十九年度の一般会計予算と三つの特別会計予算が決まりました。定例議会では、新年度予算のほか二七の議案が上程されましたが、慎重審議の結果一部（八郷町名誉町民条例の制定については委員会付託）を除き、原案どおり可決成立しました。このほか、請願二件の審査も行われ採択されました。

新年度の一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ十八億九千五百八十六万五千円、三つの特別会計予算の総額が、四億九千六百八十六万一千円のを合せて二十三億九千二百七十二万六千円。一般会計は四十八年度の当初予算とくらべて二億五千八百四十五万五千円の増額になりました。定例議会で可決されたおもな議案は次のとおりです。

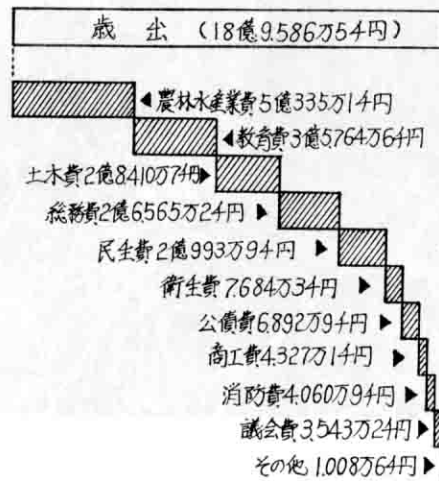
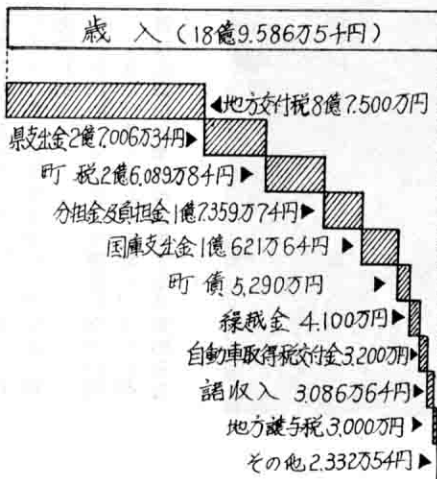
八郷町簡易水道事業条例の一部を改正

上曽地区簡易水道を実施するため、条例の一部を改正するもので、議会の承認を得ました。上曽地区簡易水道事業は大字上曽、小屋、小山田、鯨岡を給水区域とし、給水人口二、一〇〇人、給水量三二八立方メートルの規模で、二カ年継続事業で行われます。

一般会計を補正

一般会計予算を補正するもので、今回の補正額は一千百三十八万七千円。歳入の主なもの、特別土地保有税九百四十六万四千円、地方交付税三千二百九十八万八千円の補正増と分担金九百六十九万四千円、町債二千八十万円の補正減などです。また歳出の主なものは総務費三百万円、農林水産業費五百四十四万円の補正増と土木費二千五百八十二万七千円、民生費百八十五万二千円の補正減などです。

昭和49年度一般会計予算



八郷町課設置条例の一部を改正
石岡地方農業共済事務組合が

設立されましたので、課設置条例中農業共済課を、削除するもので議会の承認を得ました。

施政方針

特別会計予算

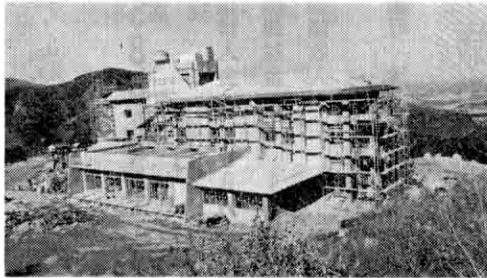
国保会計	4億543万円
水道会計	9,037万1千円
菊地四郎顕彰・社会福祉基金	106万円

私は、就任以来昔からの自然に恵まれた町の特性と環境を生かしながら、利のあるものを積極的にとり入れ、明るく豊かで調和のとれた町づくりを念頭において各種の施策をすすめてまいりました。

このため時代の変化と地域の特性に応じた行財政上の措置を

したが、幸いにも町民各位のたゆまぬ努力と、議員各位の深いご理解とご支援によりまして、町政はお陰様で順調に進展をみてまいりました。

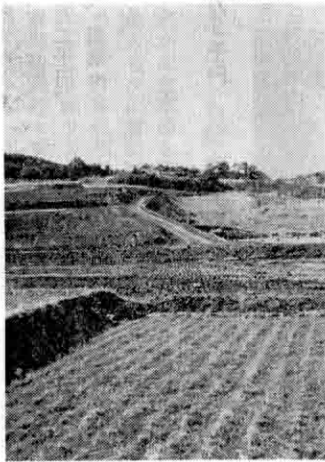
しかしながら石油危機をはじめとする諸物価の高騰等、深刻な社会問題となっております。国の経済的な諸条件が急激に変化をきたし地方自治の基盤にも大きな変ぼうをもたらし、住民の日常生活に密接な関連を有する道路、福祉、公害、交通安全総合農政等幾多の緊急に解決を要する諸問題がございます。これらの諸問題の解決を図るため



6月オープン予定の国民宿舎

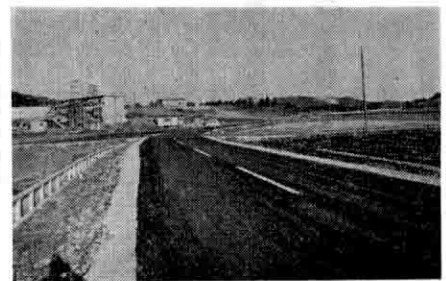
- (1) 農業 振興 対策
- (2) 農業 近代 化 対 策
- (3) 林業 振興 対策
- (4) 自然 対 策

の中で事業の整備
地造成 園地
地整備 樹園
村整備 果樹
養樹園 園地
自然休養 園地
行われている



- 適切かつ積極的に講じ、住民の福祉の向上に万全を期してまいり所存であります。
- 私は、以上の観点にもとづき昭和四十九年度の町政の運営にあたっては、
- 第一に、道路の改良舗装を促進する施策
 - 第二に、農林業の振興と産業開発（農村工業導入）を促進する施策
 - 第三に、教育施設の充実と文化向上を図るための施策
 - 第四に、福祉の充実と生活環境を整備する施策
 - 第五に、住民の安全と健康を守るための施策
- 以上の施策を重点に、財源の重点的配分と経費支出の効率化を基本として編成いたしました。
- 1 道路の改良舗装の促進
 - (1) 道路の改良舗装
 - (2) 広域管農団地農道整備事業
 - (3) 県道路の改良舗装
 - (4) 農林業の振興と産業開発（農村工業導入）を促進する施策
 - 2 休養村整備事業
 - (5) 農業後継者対策
 - (6) 産業開発（農村工業導入）
 - 3 教育施設の充実と文化の向上を図るための施策
 - (1) 教育施設の整備及び教育の向上
 - (2) 社会教育の振興と文化の向上
 - 4 福祉の充実と生活環境を整備する施策
 - (1) 老人福祉対策
 - (2) 児童、身障児福祉対策
 - (3) 社会福祉協議会の法人化
 - (4) 環境衛生向上対策
 - (5) 簡易水道の普及
 - 5 住民の安全と健康を守るための施策
 - (1) 交通安全対策
 - (2) 消防対策
- 昨年度からの物価の騰勢は、エネルギー資源の不足という厳しい情勢下であり、政府においてもこれが対策として金融引き締め、公共事業の繰延等総需要の抑制措置が行われています。

新設工事が行われている柿岡団地管農道



四十九年度の国の予算編成においても物価の安定を期するため総需要の抑制に最大限の努力がなされ、生活の安定福祉の充実に配慮が行われたものであります。

以上の観点から、一般公共事業債等についてはほとんど不可能という厳しい財源難に見舞われ、財政状況は誠に苦しいものがあります。

このような中で、先程申し上げました施策を基本といたし、可能な範囲において予算を編成いたしました。

今後の経済情勢の推移その他財政上に与える影響について十分注視し、機動的、弾力的な財政運営に慎重に対処いたしてまいります。

一般会計歳入・歳出

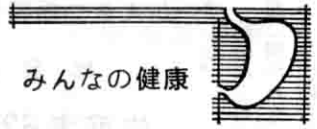
総額18億9、586万5千円

歳入

- 町税 2億6、089万8千円
- 地方譲与税 3、000万円
- 自動車取得税交付金 3、200万円
- 地方交付税 8億7、500万円
- 交通安全対策特別交付金 100万円
- 分担金及負担金 1億7、359万7千円
- 使用料及手数料 1、944万3千円
- 国庫支出金 1億621万6千円
- 県支出金 2億7、006万3千円
- 財産収入 135万1千円
- 寄付金 53万円

歳出

- 繰入金 100万1千円
- 繰越金 4、100万円
- 諸収入 3、086万6千円
- 町債 5、290万円
- 議会費 3、543万2千円
- 議員報酬、職員給料など 2億6、565万2千円
- 総務費 前年度より四、八六四万二千円増の二億六、五六五万二千円。
- 総務管理費一億九、〇〇二万三千円。区長報酬、職員給料が主なもの。その他交通安全対策費、広報発行費など。
- 徴税費四、三七六万八千円
- 戸籍住民基本台帳費一、九六九万三千円。
- 選挙費五五八万円。今年度参院選、県議選、町長選、県知事選挙があるのでその費用。その他明正選挙推進費など。
- 統計調査費三二万二千円。
- 農業基本調査費、農業センサス費が主なもの。
- 民生費 2億993万9千円
- 前年度より五、三三一万八千円増の二億九、九三九万九千円
- 社会福祉費九、三九八万二千円。職員給料、国民年金費、老人福祉費、老人医療費など。
- 児童福祉費一億一、五九五万二千円。児童手当扶助費保育所費など。
- 災害救助費五千万円。
- 衛生費 7、684万3千円
- 前年度より二、二一〇万三千円増。
- 保健衛生費六、五五五万五千円。職員給料、ワクチン代、各種検診費、その他霊柩車購入費が主なもの。
- 清掃費一、二二八万八千円
- 職員給料、じんあい処理費など。
- 農林水産業費 5億335万1千円
- 前年度より一億四、八一二万九千円増の五億三、三五万一千円。
- 農業費四億九、三五万二千円
- 農業振興費、農業構造改善事業費、農地費、園芸振興費、自然休養村整備費など
- この中には、果樹園造成補助金、ビニールハウス設置補助金、自然休養村園地整備補助金、柿岡団地営農道新設工事費などが含まれています。
- 林業費九、三九九万五千円
- 林道青柳線、部原一金谷線
- 団子石線、真家線開設費、北筑波稜線林道開設工事負担金など。
- 商工費 4、327万1千円
- 前年度より一億四、八〇二万七千円減。おもなものは、職員給料、国民宿舍園地整備費および備品購入費など。
- 土木費 2億8、410万7千円
- 土木費は前年度より九、六九五万九千円増の二億八、四一〇万七千円。
- 土木管理費五、五五八万三千円。職員給料が主なもの
- 道路橋梁費二億二、七八一万三千円。道路維持費、道路新設改良費がおもなもので、町道改良および舗装工事費、広域営農団地農道整備事業負担金、県道舗装工事地元負担金など。
- 町営住宅費七〇万四千円。
- 消防費 4、060万9千円
- 前年度より四一七万円増。
- 団員報酬及退職償金、消防ポンプ購入、救急自動車購入代、貯水槽工事請負代など。
- 教育費 3億5、764万6千円
- 教育費は前年度より二二一萬三千円減の三億五、七六四万六千円。
- 教育総務費二、五〇八万四千円。職員給料、各種負担金など。
- 小学校費一億一、七〇四万三千円。小幡小・芦穂小プール建設工事費、教育機器購入代、教材備品購入代、理科備品購入代、職員給料など。
- 中学校費六、一二〇万五千円。各種補助金、教育振興費がおもなもの。
- 社会教育総務費二、七四四万四千円。各種負担金、各種学級補助金など。
- 保健体育費一億二、六八七万円。学校給食原材料費、職員給料、体育協会助成金及各種負担金など。
- 災害復旧費 308万6千円
- 公債費 6、892万9千円
- 地方債元金及利息償還金など
- 予備費 700万円



乳児の育てかた ⑩

満10. 11ヵ月から誕生日まで

発 育

○つかまり立ち、伝え歩き、ひとり立ちができるようになります。いよいよ直立の生活が始まったのです。

育 児

○大きな声でそり返って、怒ったり泣いたりするのは、甘やかされた赤ちゃんです。皆んなの注意を自分に集めようとしているのです。余りかまわなくて、益々その傾向が強くと、カンシヤク持ちになります。生活環境を変えて次第におおしてやりましょう。

○食事はなかなか食べてくれないものです。食べたがらなければ食事をぬきます。間食も抜きます。赤ちゃんが食べたそうにしたら茶碗に少量つけ食べたら賞めてお代りさせます。自分でスプーンを持つ練習をさせて下さい。

○一ヵ月位早く歩いてても自慢にはなりません。早く歩かせるため、赤ちゃんの柔らかい骨

に負担をかけてはいけません。

○赤ちゃんだからと言って、何をしてよいというわけではありません。してはいけないこと、すれば必ず叱られることを定めておいて赤ちゃんに自制心をつちかうことも大切なことです。

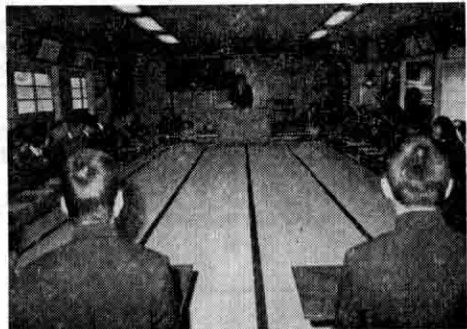
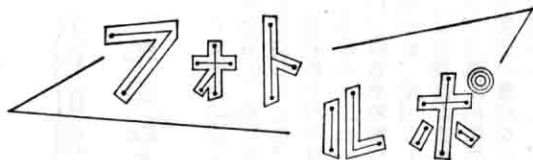
○ずい分発育がすすんできました。静かに遊ばせ、どのような遊び方をするか観察しましょう。知恵や性格の理解に役立ちます。赤ちゃんの人格形成を真剣に考えなくてはなりません。

○お誕生日には保健所で健康相談を受けるようにいたしましょう。

○離乳食三回、牛乳二回が基本です。母乳の赤ちゃんも牛乳に切り換えましょう。

体 重 発 育 段 階

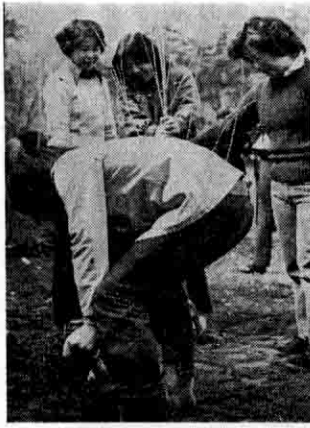
月 令	平 均 体 重	1 日 の 体 重 増 加
10 カ月	男 8.55kg 女 8.1 kg	5 ~ 10 g
11 カ月	男 8.7 kg 女 8.3 kg	5 ~ 10 g
お 誕 生	男 9.5 kg 女 8.95kg	—



母子・父子家庭 進学 就職激励会開く

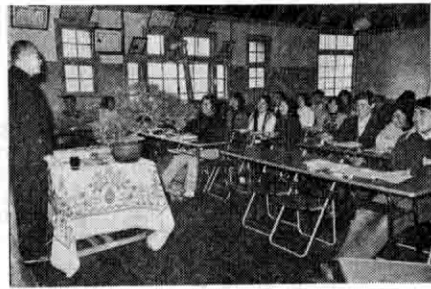
ことしも母子・父子家庭進学・就職激励会が開かれ、ことし中学を卒業した31名が激励のこたほを受けました。激励会は社会福祉協議会(会長関野信平)が主催で毎年開かれているものです。この激励会は3月16日社会福祉センターで開かれたもので、出席した人たちは、民生委員総務はじめ来賓の人たちの激励のこたほに真剣な面持ちで耳を傾けていました。

なお、町ではこの人たちに記念品を贈るとともに、この日全員で撮影した記念写真を全員におくりました。



ことしも記念植樹 ことし成人式をむかえが記念植樹を実施しました。この記念植樹は成人者が記念になるものを自分たちの手で残そうと、昨年につぎつぎ行われたものです。

ことしはサクラとモミジの苗木二〇〇本が、自然休養村センターと峯寺山西光院観光道路沿いに、一本一本でいねいに植樹されました。



4Hクラブ連合会設立

4Hクラブ連合会の設立総会が、三月二十六日八郷公民館で開かれました。

4Hクラブは、これまで三団体がありました。クラブ員の連携を強め、より活発な事業を推し進めるために、このほど連合会として発足したものです。

総会では規約、事業計画、新役員などが決まりました。

豊かな人間形成を主目的としてつくられているこの4Hクラブは、これまでは会員数の減少などにより、十分な活動が行なわれていませんでした。

このため会員相互の協力をより強めるため、以前から連合会の設立が望まれていたものです。連合会の設立により、より活発な活動が期待されます。

住民アンケートを実施する

総合基本計画の策定に

町政に強い関心あらわれる

八郷町の総合基本計画を策定するにあたり、このほどアンケートを実施しました。

これは、地域住民の意見をなすべくくみ入れ、それらの要望を十分に反映させる基本計画とするため、全戸を対象に無作為で三分の一を抽出、計二、〇一七名の世帯主の方にアンケートをお願いしたものです。

アンケート集計の結果、町の行政に対しての問題点、意見、要望など、みなさんのさまざま

紙上でお知らせします。

八郷町消防団

竿頭綬を受ける

八郷町消防団（団長舟橋保、団員五〇二名）が消防庁長官賞を受賞しました。

昭和四十八年度全国優良消防団表彰式が三月一日、東京虎の門、日本消防協会会館ホールで開かれ、全国で七一機関、県内では三機関が表彰を受けました。八郷町消防団は災害の防除、消防力の強化など成績が特に優秀であるとして、竿頭綬並びに感謝状を受けたものです。

各設問別の集計結果については、次号から三回にわけて広報

換期の中で、生産者はきびしい状況。中に立たされておられ、総会に出席した人たちの表情もきびしいものがありました。

総会では、このような状況に

世はまさに節約の時代とかな……。電話もムダなくしよう。ずいに使いましょう。

電話はむだなくしよう

電話局では「じょうずな電話の使い方」を電話でご案内しています。一度おためしく

石岡局以外の方は……

029921

③10000番

ださい。料金は無料です。

石岡局の方は……

③10000番

ことしも筑波山美化大会

岩本佳之氏 感謝状を受ける

全日写八郷支部

八郷町、筑波町、真壁町、茨城県新生活運動推進協議会の主催による「筑波山を美しくする県民大会」が三月十七日、日曜日、筑波山御幸ヶ原で開かれました。

例年のとおり参加者は



ビニール袋片手にゴミを集める参加者
「筑波山をいつまでもきれいにしていこう」という大会宣言を決議しました。なお、大会では、美化大会功労者として、大字小幡の岩本佳之氏、全日本写真連盟八郷支部（代表太岐口泰順氏）が、新生活運動推進協議会会長から感謝状を受けました。

社会福祉協議会へ現金

柿岡の山口とみさん

大字柿岡の山口とみさんは現金一、〇一〇円を町の社会福祉協議会におくりました。

このお金は山口さんが半年前、街で拾ったお金を警察に届出たのですが落とし主が見つからず、このほどもらったものを寄付してくれたものです。

交通遺児にと五千元

須釜の小林優さん

大字須釜の小林優さんは、負傷者を搬送した警察からの謝礼金二千元に、三千元を加えた計五千元を、交通遺児関係に役立てていただきたいと、社会福祉協議会へ寄付されました。

よい歩行者になろう

朝日小6年

松延希実子



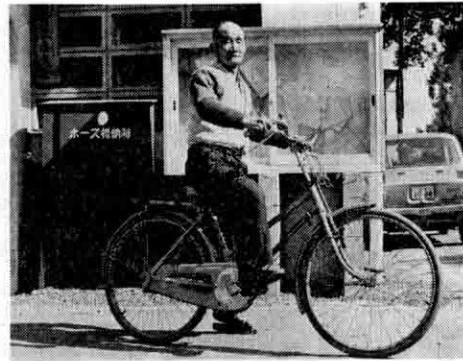
町の横断歩道を渡ろうとした時のことでした。運転手さんがクルマを止めて私を渡してくれました。そのとき、私の心の中をあったかい風がすっと通りぬけていきました。私は思わずニッコリしました。このとき、前に母と石岡へ行ったときのことか思い出されました。母は右も左もろくに見せず、クルマが来るのに渡ろうとします。私は母の腕をつかんで止めようとした。でも、母は「ここは歩行者優先なんだから大丈夫なの」と、どんどん渡ってしまっていました。

スクールゾーン

こんなときでも、運転手さんに感謝の気持を表わすことが必要だと思います。そうすれば「ああよかった。これからも止まってあげよう」と運転手さんと歩行者の心が通じ合うにちがいない。

「自転車はもう二〇〇〇三〇台乗りました」五月二十四日に満七〇歳の誕生日をむかえる大字鯨岡、谷萩貞次さんは大の自転車好き。高令にもかかわらず、毎年一台は乗り継いでいるという事です。

老いてますます盛ん 自転車で鹿島参り ～ 鯨岡の谷萩貞次さん～



自転車乗りならだれにも負けないという谷萩さん

この谷萩さんは、さる三月五日自転車でも鹿島参りを実行しました。これも本人にとっては別に大したことはない、健康増進をかねて体力を試してみただけといひます。「医者には五〇年このかたお世話になったことがありません。これも自転車のおかげです」と語っていました。鹿島までは片道約七〇キロ。「燃料はいらす健康にはよいし一石二鳥ですよ」とガソリン値上げに大さわぎをする人の気が知れないといったようすです。谷萩さんは大の働き者で、評判が高く、今でも九〇アール近く耕作している畑を七割方一人で葉かきをするといひます。今回の鹿島参りも誕生日を記念してということですので、農作業がいそがしくなる前にわざわざ実行したものです。

話のひろば

歌手の山本リンダの歌に「どうにもとまらない」という文句があるが、人生の中にもそんなことがあるように思う。調子に乗って別に意識せずにつき進んでしまうことがある。良いにつけ悪いにつけ誰しも多少ご経験があると思う。

もえさかり

公民館長 桜井 太郎

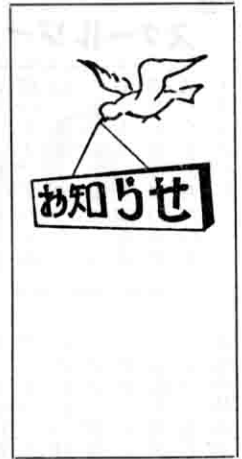


でも疲れもなく、そんな時こそ能率もあがる。読書も一様にはいかなないので、何とも気分が乗らないで三〇分ぐらいで嫌気が出てくる時もあるし、夜中まで、あるいは夜明けまで読んで

うである。子ども時代を考えると、小言を言われながらも親の仕事を手伝いたくて手を出した事などを思い出す。結婚問題等で聞くことがある

らなくなり、ついに度を越して二日酔、三日酔と言うことになる。仕事(作業)にしても大へん意欲が出て、ろくに休まず続け

が、幾人もの媒酌人様が次から次へと続けざまに相手を紹介される時期もあれば、待ち望んでいても話が切れてしまう様なこともあると言ふ。「話があるうちが花ですよ」などと言われる人生には火が燃えさかるに似たファイトの生ずる機会がある様です。こうした人生のリズムと言ふ様なものをたいせつにしたいものであり、できるだけ大きな実を結ぶよう努力したいものです。



生産調整奨励金

転作だけが対象に

昨年目標の31・6パーセント

米の需給については、昭和四十五年度来の生産調整実施により、おおむね需給の均衡が確保され過剰在庫もほぼ解消するまでになりました。しかし、米の潜在生産量はなお過剰気味です。このため、ことしも転作による生産調整が実施されることになりました。

八郷町においては、四十九年転作目標として四七二トン（二〇ヘクタール）が示されました。これは昨年の生産調整目標の三一・六パーセントに当り、昨年の転作実績の一〇パーセントとなります。

今年と昨年の相違点

- ①ことしは休耕に対する奨励金の交付はなくなり、転作だけが対象となります。
- ②転作をした場合、昨年と同様の転作奨励金が交付されます。

③ 通年施行による土地改良のため休耕した場合、土地改良通年施行補助金平均三万円（基準収穫量×一キログラム×六十八円）が交付されます。

④ また、転作目標の八〇パーセント以上の

転作を行なった者には、目標の一〇パーセントまでの実施数量につき、一キログラム当り九円五〇銭の特別交付金が交付されます。欠の人は必ず稲作転換予定面積を申し出てください。

① ことし新しく水稲を休んで稲以外の作物（養魚池生産施設地を含む）へ転作する者と、休耕田から転作へと移行する者。

② 去年転作していたが、引續いて転作を実施する場合（増減がある場合は、昨年実績の増減後の面積）のことについては、過日農事実行組合長さんを通じ、四十九年度水陸稲作付及び転作計画書を提出願いましたが、もれた方は四月三十日まで申し出てください。

4月の納税

国民健康保険税

第1期

物価問題など……

苦情は行政相談委員に

行政改善に活用

行政は地域住民の福祉の向上を目的として行われていますが、社会状況の急激な変化に対応するためには、みなさんの協力と情報の提供が欠かすことができません。

そういった意味から行政相談委員が委嘱されており、みなさんの苦情などを受付け解決に努めるとともに、行政の反省点として運営改善に役立てています。ことしの物不足、物価高騰について次のような苦情があればお気軽に行政相談委員（大字部原、真家耕三氏、電話〇二九九四③二四二五）に申し出てください。

1、小売業者が標準価格を表示

- していない
- 2、小売業者が標準価格より高い価格で販売している
- 3、業者が過大な在庫を抱えて買占め売惜しみしている
- 4、小売業者が不当な抱合せ販売をしている

ことしも狩猟者講習会

申込はお早めに

ことしも狩猟者講習会が実施されます。受講希望者は印鑑、住民票、写真（50×40ミリ）手数料をご持参のうえ、経済課までお申し出ください。なお、受講者は先着二〇〇名に限りま

初心者講習会

講習日 6月4日～5日 場所 土浦市民会館 手数料 甲種1・500円 乙種2・500円

経験者講習会

講習日 7月8日 場所 石岡営業センター 手数料 1・500円

あわてるな

昔はみんな歩いてた

口細の花器の花止め



一輪さしや剣山のはいらな口細の花器に花をいけるのはむずかしいものですが、一本の針金があれば、らくに思うような形にいけられます。ビニールをかぶせた針金があれば、なおよいのですが、適当に折りまげて花器の下半分におさめますと、まがった針金の穴の中に花茎がはさまって、動くことはありません。

花ピンにいけるとき

花ピンにかけた花は水盤などどちがい、すこし変わっただけでも花が動いて形がくずれやすいものです。花ピンの中に、それに応じた大きさのヘチマを入れ、タネをぬいた部分に花をさしますと、たやすくいけられ、花びんを動かしても形がくずれようなことがありません。

枝が思うような形におさまらないときは、セロテープで止めるとよいでしょう。